

いちごカンパニー 会社概要

いちごカンパニー
株式会社



いちごカンパニー 会社概要



【会社概要】

社名 いちごカンパニー株式会社 設立 2013年5月9日

所在地 〒959-2826 新潟県胎内市鼓岡 818-1

資本金 1,000万円

主要株主 株式会社 小野組

社員数 7名 (2014/9月 現在)

【役員】

代表取締役社長 小野貴史

取締役副社長 松田祐樹

取締役 安部豊

取締役 佐々木豊

【事業内容】

いちご栽培ユニット開発・販売

いちご栽培・販売

農業コンサルティング

【沿革】

2013年5月 法人設立

8月 閉鎖型植物工場の実証施設建設開始

10月 イチゴの苗を搬入し、LEDによる栽培実証スタート

12月 LEDによる植物工場ではイチゴの実の収穫に成功

蜂を使った受粉に成功

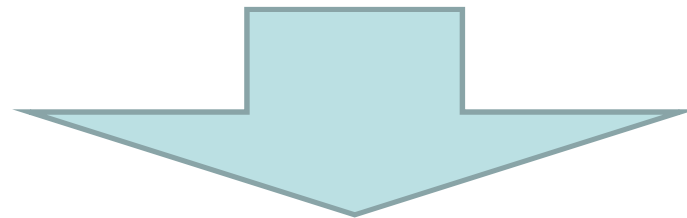
2014年1月 農薬を使わずにうどんこ病コントロールに成功

栽培風景



いちごカンパニーが達成した技術開発

- ・ LEDを使った閉鎖型植物工場で、いちごの通年栽培システムを確立
- ・ 病害虫の発生をコントロール下に置いた
- ・ 閉鎖型植物工場で、蜂を使った受粉を確立
- ・ LEDを使った小苗の栽培供給システムを確立 ⇒ 通年で3～4回／年供給



農業でもない、工業でもない、
新しい産業の創造

植物工場とハウス栽培の違い(6月末)

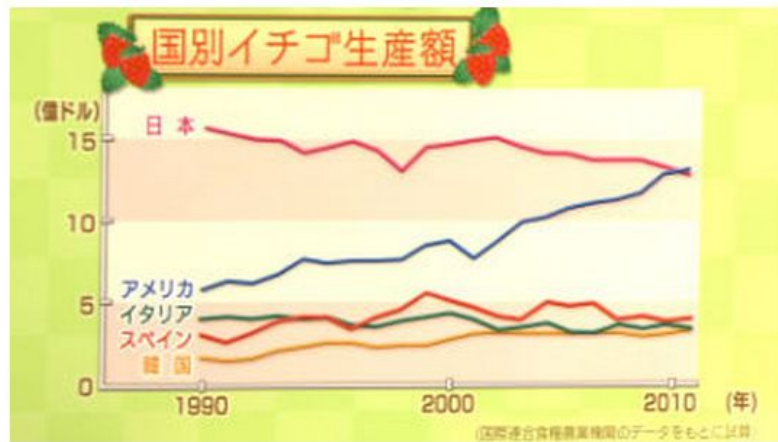
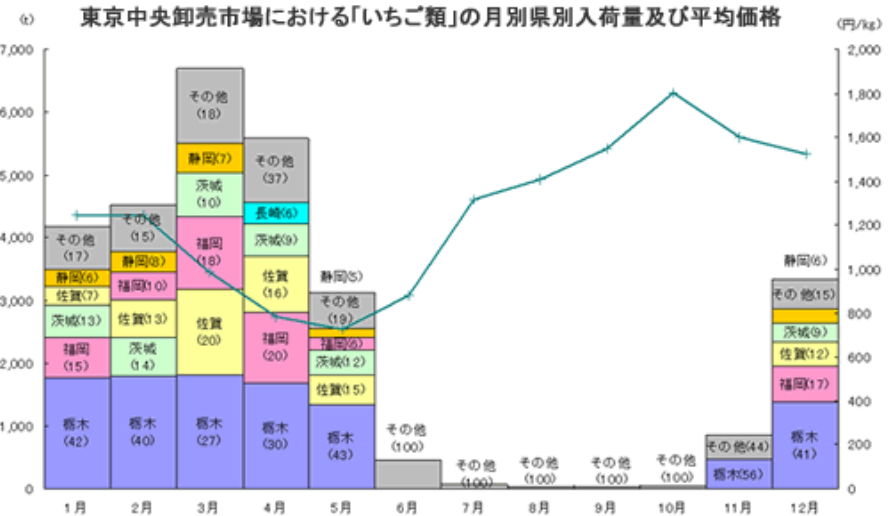


全く同じ苗を使用して栽培

苗の状態を長期間、
良い状態に保持できる



いちご市場の現状と発展性



日本人を魅了して、世界ナンバーワンを誇っていた日本のイチゴ。ダントツ1位だったイチゴの生産額は2010年、アメリカに逆転されてしまいました。世界の市場に向けて輸出をしていくアメリカに比べ、日本は国内だけで戦っていて、輸出はほとんどしてきませんでした。ダントツ1位の時も、実は輸出ではなく

国内の消費量でここまで来ていたんです。まさにイチゴの世界のガラパゴス…。少し高価でもあるイチゴは、経済が豊かになると（1人当たりの所得が1万ドル以上ぐらい）、食べ始める傾向にあります。そういうところにイチゴの市場は広がっていて、世界で8000億円ぐらいの市場がすでにあるとのこと。